

（１）北大阪ネオポリス線（クリーンセンター前経由余野行）の採算性の検証

- ◆北大阪ネオポリス線（クリーンセンター前経由余野行）固有のバス停である「クリーンセンター前」及び「泉原西」の現在の利用者は、約3人/日。
- ◆北大阪ネオポリス線（クリーンセンター前経由余野行）の現在の運行本数は、3本/日。
- ◆現在の利用者数及び運行本数に基づく採算性の検証結果は以下のとおり。

時間帯	再編後											
	運賃収入関係				運行経費関係					収支	収支率	採算
	乗車人数 (A) (人/日)	運賃単価 (税抜き) (B) (円/人)	定期券等を 考慮した 運賃単価 (B') (円/人)	運賃収入 (C=A×B') (円/日)	運行距離 (D) (km/便)	運行本数 (E) (便/日)	走行距離 (F=D×E) (km/日)	運行原価 (G) (円/km)	運行経費 (H=F×G) (円/日)			
全体	3			683		3	21.0		12,453	▲ 11,770	0.05	×
早朝（5時台）	0			0		0	0.0		0	0	-	-
朝（6～8時台）	1			326		1	7.0		4,151	▲ 3,825	0.08	×
昼（9～16時台）	1	354	270	156	7.0	1	7.0	593.00	4,151	▲ 3,995	0.04	×
夕（17～19時台）	1			200		1	7.0		4,151	▲ 3,951	0.05	×
夜（20～22時台）	0			0		0	0.0		0	0	-	-
深夜（23時台）	0			0		0	0.0		0	0	-	-

※廃止区間となる「栗生間谷西四丁目」～「泉原」間の運行距離7.0kmで検証。
 ※利用者数は、令和3年1月の1ヶ月間の利用実績から1日あたりの利用者数を算出。

（２）北大阪ネオポリス線（クリーンセンター前経由余野行）の採算性の検証結果について

- ◆北大阪ネオポリス線（クリーンセンター前経由余野行）については、阪急バスからの説明のとおり、路線延長（必要経費）に対する利用者数が非常に少なく（約3人/日）、路線として採算性を確保できていない。